

ふれあいネットワーク

19.10. 1 第56号

## とばた社協だより

発行  
戸畑区社会福祉協議会  
戸畑区千防一丁目1番1号  
電話 871-3259  
発行者 加藤 美佐子

共同募金  
**赤い羽根募金**

10月1日～12月31日

地域の福祉、みんなで参加

愛をみんな 希望をみんな

## 赤い羽根共同募金

今年も皆様のご協力をお願いします。

今年の戸畑区の目標額は、**6,390,192円**です。

(昨年度実績額：一世帯あたり250円目安)



平成18年も、皆様のあたたかいご協力により、戸畑区で**6,390,192円**の募金が寄せられました。このうち**4,239,200円**が戸畑区社会福祉協議会へ配分され、区内の様々な福祉活動に役立てられています。ありがとうございました！

社会福祉法人 福岡県共同募金会戸畑区支会  
(戸畑区役所まちづくり推進課内：TEL 871-1501 内線258)  
社会福祉法人 戸畑区社会福祉協議会 (TEL 871-3259)

# 事業報告

平成18年度

戸畑区社会福祉協議会は平成19年5月22日、理事会・評議員会を開催し、平成18年度事業報告・一般会計収支決算を承認しました。

本協議会では、21世紀の福祉新時代に対応できるように「北九州市地域福祉活動計画第三次計画」に基づき事業を推進してきました。

この活動計画(第三次計画)を指針として、平成18年度は、次の4つの基本目標と基盤づくりを目標として事業を展開しました。

## 主要事業報告

### 基本目標Ⅰ

「地域福祉の理解を広げよう」

◆広報・啓発の強化  
区民の地域福祉活動や社会福祉協議会への理解をより深めるため、区社協広報紙「とばた社協だより」とポランディア活動の啓発のため区社協ポランディアセンター広報紙「なごやか」を発行しました。

### ◆福祉教育の推進

次世代の地域福祉活動者を育成するとともに、地域住民主体の福祉の風土づくりを図るため、小学生を対象に「ふれあいネットワーク事業」の見守り活動を中心に体験する、次世代地域福祉活動者育成事業「ウェルクラブ」を実施しました。

また、ポランディア活動への参加を促進するため、中学生・高校生を対象に、「夏休みポランディア体験学習」を保育所・高齢者施設、市民センターで実施しました。

◆地域福祉人材の育成  
「ふれあいネットワーク事業」に取り組む福祉協力の資質の向上を目的に地区社協・区社協の共催と地域包括支援センター等の協力で研修会を開催しました。

さらに、活動者の養成研修や専門研修を開催しました。

### 基本目標Ⅱ

「住民による身近な地域づくりを進めよう」

◆小地域福祉活動の活性化  
「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を地域において推進するため、地区社協活動への支援として助成金を交付しました。

地区社協活動者の更なる意識の向上を目指し、活動者との交流会や他都市の実施しました。

◆ポランディア・市民活動の支援  
ポランディア活動者や関心のある住民を対象に情報交換等を図るための交流会を開催しました。

基本目標Ⅲ  
関係機関・団体が手を結び、福祉のネットワークをつくらう

◆地域サービスマスターや地域福祉関係団体との連携・調整  
戸畑区地域ケア研究会への参加や福祉協力の研修で地域包括支援セン

ターと連携しました。

民生委員・児童委員協議会と連携し生活福祉資金貸付の効果的な運用を図りました。

関係団体との連携で社会福祉貢献者表彰式で11名の方を表彰しました。共同募金会との連携では、ポランディア連絡協議会の協力で赤い羽根の仕分けなどを行い活動に協力しました。

基本目標Ⅳ  
一人ひとりの安全で安心な暮らしを守る

心配ごと相談所運営は民生委員、弁護士会及び行政書士会と連携し、助言・援助を行いました。社会参加、自立の支援



では、年長者作品展の開催。障害者の社会参加事業とともにポランディア活動への支援を行いました。

推進の基盤づくり  
自主財源確保として山笠関連商品の販売、自動販売機の設置、区役所駐車場の管理などに取り組みました。

## 平成18年度 一般会計収支決算報告

1 収入 総 額	16,370,013
2 支出 総 額	14,324,286
3 差引 剰余金	2,045,727

### 【収入の部】

勘定科目	金 額
会 費	278,000
寄 付 金	4,011,684
助 成 金	4,434,000
受 託 金	854,100
事 業 費	892,634
共同募金配分金	4,560,600
雑 費	195,913
受取利息配分金	2,909
経理区分間繰入金	366,000
前 期 繰 越 金	774,173
計	16,370,013

### 【支出の部】

勘定科目	金 額
事 務 費	1,215,985
事 業 費	4,006,301
助 成 金	5,870,000
負 担 金	2,866,000
経理区分間繰入金	366,000
計	14,324,286

お車の健康管理はお任せ下さい

しんこう  
(有) 真光自動車整備工場

でんわ 093-881-6388

北九州市立高校正門の前です

地域密着型介護老人福祉施設 ルグネットとばた 2007.12開設

介護老人福祉施設 やすらぎの郷牧山

入居者募集・介護スタッフ募集中

社会福祉法人 いわき福祉会 〒804-0065 北九州市戸畑区新川町3番33号  
電話 093-883-3133(代表) <http://www.iwakikai.com>

平成19年度  
戸畑区社会福祉協議会表彰

戸畑区内の地域活動や福祉施設で社会福祉に貢献した功績及び高額寄付をされた次の方が表彰されました。

- ・ 井手敏郎・原 康子
- ・ 土亀和枝・淀金次郎
- ・ 西井和道・鳥井敬文
- ・ 社会福祉事業協働者
- ・ 福住美恵子・樋口知子
- ・ 是水隆正・川本貞子
- ・ 白石幸晴
- ・ 高額寄付者
- ・ 戸友会 安田圭三郎
- ・ 光和精鉱(株)
- ・ 代表取締役 小寺八郎
- ・ 匿名希望者

〈順不同、敬称略〉  
以上14名の方を表彰しました。



世代を超えて楽しもうとばた萬葉まつり



戸畑区の主要行事である、とばた萬葉まつりが6月9日、10日夜宮公園周辺で開催されました。大人も子どもも楽しめる様々なイベントが盛りだくさんあるなか、戸畑区社会福祉協議会も協賛団体として、区内の皆様から提供していただいた品物でバザーを開き多くの売り上げがありました。この利益は地域福祉活動のために役立てて行きたいと思っております。品物を提供していただきました皆様から感謝申し上げます。

敬老祝金の贈呈

敬老の日のある9月に戸畑区内在住の節目の年の方を対象に、長い開社会のために尽くしてきた高齢者を敬い、長寿をお祝いするため947名の方に区役所や民生委員が敬老祝金を贈呈しました。区内の最高齢は明治34年生まれの神山イノさんをはじめ3人の方がいらっしゃいます。

77歳	679人
88歳	209人
99歳	14人
百歳以上	45人

平成19年6月現在

敬老の日の由来



敬老の日の由来は昭和22年当時の兵庫県野間谷村が「年寄りの日」が始まりとされています。村では、「老人を大切に、年寄りの知恵を借りて村作りをし

よう」という主旨のもと農閑期に当り気候も良い9月中旬の15日を「としよりの日」と定め、敬老会を開くようになりました。これが昭和25年からは県内全体で行われるようになり、昭和29年に国民の祝日と制定され、全国で祝うようになりました。この呼び名も「としよりの日」という呼び方に異議が起り「老人の日」にいったん改名されました。やがて、昭和41年「国民の祝日法」の改正で「敬老の日」と改められました。

賛助会員募集のご案内



戸畑区社協は、民間の社会福祉団体として、住民の皆様からの浄財によって運営されています。主なものとして、香典返し、お祝い返しなどの寄付金や共同募金からの配分金、賛助会員による会費などがあります。この浄財は、地区社協で取り組まれている「ふれあいネットワーク事業」をはじめとした住民の皆様による地域福祉活動の財源になっています。少子高齢社会が到来し、高齢者を対象とした地域

住民の皆様の手作りによる交歓会や小学生を対象とした地域福祉活動の体験学習などの活動は年々活発になってきました。ぜひ、戸畑区社協、住民の皆様が行う地域福祉活動にご理解をいただき、賛助会員へのご協力をお願いいたします。戸畑区社協賛助会員制度は、本会の目的に賛同していただける方であればどなたでも会員となります。年間1口千円です。会費の納入は区社協事務局にお持ちいただくか、折込の郵便振替払込取扱票でお振込みください。

個人旅行からグループ・団体旅行まで

旅のことなら K2“ケイツー”旅行社

北九州市八幡西区市瀬1丁目1-7-304  
TEL 093-621-2353 FAX 093-621-2292  
担当：河野 一也

小地域福祉活動へなな

わたしたちの町にはいろいろな人たちが住んでいます。

お年寄りや障害を持っている人、子どもたちなど、地域みんなが元気に安心して生活していくためには、家族の努力や公的なサービスだけでは難しいことがあります。

そこで、地域のボランティア活動や助け合いの活動などを調整したり新たに作りだしたり、支え合いの仕組みを創ったりすることが必要となります。これを小地域福祉活動といえます。

小地域福祉活動は、自治会など身の周りを中心に行われるもので、地域住民自身が参加する福祉活動です。地区社会福祉協議会は小地域福祉活動の要として、地域で生活している幅広い人たちが構成されています。

地域での支えあいの大切さを見直し、ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯など、見守りの必要な人たちに對する見守り活動



を、地域の事情や個人の状況などを考慮し住民主体の活動がより円滑・効果的に展開していきけるよう他の団体との連携も進めます。

その中心的事業がふれあいネットワークです。



次世代地域福祉活動者育成事業

「△地区ウエルクラブ」

現在、多くの校(地区)社協で、地域福祉の活動者(特に40歳〜50歳代の中間世代)の不足という問題があり、何とかしていきたいと考えています。

「誰もが安心して暮らせる支え合いの街づくり」を続けるためには、「ふれあいネットワーク事業」を中心とする校(地区)社協への幅広い住民の参加と、20年・30年先を見込んだ取組

みを始めたいと考えたところです。

この事業は校(地区)社協自らが、次の世代の活動者を育てるとともに、地域住民主体の福祉の風土づくりを図るものです。

- 実施主体 各地区社会福祉協議会
- 事業協力 北九州市社会福祉協議会 戸畑区社会福祉協議会
- 対象者 小学校高学年児童(4~6年)
- 活動概要 夏休み期間中を福祉体験月間と位置づけ、学校や保護者の協力のもとに児童が「ふれあいネットワーク」の3つの仕組みに参加し、小地域福祉活動を体験するものです。
- 経費 地区社協への助成金より支出可



心配ごと相談所

戸畑区社会福祉協議会では「心配ごと相談所」を開設しています。どこに相談したらよいか分からないような悩みや不安があればお気軽にご相談ください。

主に民生委員・児童委員が相談員として対応し、助言や関係機関への紹介を行っています。

また、弁護士と行政書士による専門相談日も設けています。

★心配ごと相談日  
毎週木曜日  
午後1時〜4時

まごころと安心をお届けします  
24時間ご用命承ります

社会福祉法人 **新池斎場**  
北九州市戸畑民生事業協会

戸畑区新池一丁目4-17 ☎(093)871-3469  
JR戸畑駅より徒歩10分 FAX(093)871-7400

★専門相談日  
行政書士  
毎月第2木曜日  
午後1時〜4時

弁護士  
毎月第3木曜日  
午後1時〜4時

★場所  
戸畑区役所会議室

★相談無料・秘密厳守

相談日は変更されることがありますので市政だよりをご覧ください。



福祉協力量

中原地区社会福祉協議会 研修旅行

平成19年7月10日、中原地区社会福祉協議会の福祉協力量員研修旅行を行いました。

ヤクルトさんのご協力を頂き、ヤクルト佐賀工場、九州国立博物館の見学、太宰府天満宮の参拝という日帰りの日程でした。

平日の行事でしたが、福祉協力量員26名・一般参加者14名と社協の松川さん、ヤクルトの方を含め42名の方に参加頂く事が出来ました。

中原を朝9時に出発し九州自動車道でヤクルト佐賀工場へ、工場ではビデオによる研修もありましたが、世界中で販売されている、各国のヤクルト



トの容器を見たり、何より、ガラス張りの見学コースが作られており、最新鋭の工場で、コンピュータ制御された機械から、一本一本ヤクルトが生み出され、梱包までされる過程を見る事が出来ました。乳酸菌と健康の話で頭は一杯になりましたが、飲ませて頂いたヤクルト製品で、お腹も満たす事が出来、お味の方でも満足させて頂きました。

昼食は、改装されたばかりのホテルグランディア太宰府。日帰りで温泉入浴も楽しめる施設です。美味しい昼食に、参加者の皆さんも満足させて頂かれた様ですが、僅か一時間の昼食休憩時間にも関わらず、しっかりと温泉入浴も楽しんだ方がいらつしやっただ方には、少々驚かされました。

ホテルが高台にあったため、次の目的地である九州国立博物館を眼下に見下ろす事が出来ました。上から見る博物館は、緑の中に突然現われた近未来的な建物、と言う感じでしたが、間近で見るとその巨大さにまず驚か



されます。建物の中に入っても、見上げるほど高い天井、広々としたエントランス、まさに国立の名に恥じない、国内屈指の博物館です。

今回のお目当ては、始まったばかりの「日本のやさもの展」調文土器から近代の作品まで、伊万里・鍋島・志野の名器、重要文化財を多数含め、百点を超える名品の数々を堪能する事が出来ました。

博物館から太宰府天満宮までは、これまたSF映画を思わせる様な連絡トンネルを通って行く事が出来ます。長いエスカレーター、動く歩道、虹色に輝くトンネルを抜けて進むと、近未来の世界から一気には千年の時を測り、悠久の時を刻む太宰府天満宮に着きます。

心字池に掛る三つの赤い橋、神牛に見られながら重要な文化財の本殿まで、僅かに雨に降られました。が、たいして濡れる事も無く、太宰府散策を楽しみました。

夕方6時前には中原に帰り着き、いざさか駆け足の研修ではありましたが、参加者の皆さんにも楽しんで頂き、大変充実した研修会でした。



東戸畑地区 ウェルクラブ活動

東戸畑地区社会福祉協議会では昨年に引き続き、次世代地域福祉活動者育成事業「ウェルクラブ活動」を夏休みに行いました。

対象は、戸畑中央小学校の4年、6年生です。ことしは、7人の児童が参加しました。

7月29日、東戸畑市民センターで発会式を行いました。発会式には、参加児童をはじめ保護者や小学校校長、民生児童委員、福祉協力量員、地区社会福祉協議会役員などが参加しました。まず、地

域での見守り活動や施設訪問などの活動計画を決め、いよいよ開始です。

8月8日、「グルーブホーム新池」を訪問し、入所している方のお話を聞いたり、一緒に童謡を歌ったりと、楽しいひと時を過ごしました。



8月22日には、高齢者複合施設「ふれあいの里とばた」を訪問しました。この施設には特別養護老人ホームとケアハウスがあり、5月に開所したばかりの新しい施設です。入所している高齢者の皆さんと風船投げや輪投げなどをして楽しみました。また、子どもたちがプレゼントとして用意していた折り紙のこまを回した



り、かわいい訪問者との楽しい笑い声が響きました。

8月25日・27日は、地域のお宅を訪問しました。訪問を受けた高齢者は、この日をとても楽しみに待っていた様子で、風船つきやお手玉作りなどをしました。最初は緊張していた子どもたちも徐々にうちとけ、時間とともに会話もはずみました。

今回の活動をまとめるために、写真の整理をし、みんなが訪問の感想などを話し合い、9月1日には、活動発表会を開きました。今回のウェルクラブ活動を通して「ボランティアのこころや想い」を発表し、これからもいろいろなおとにチャレンジすることをお約束して閉会しました。

ご寄付ありがとうございます  
ごさいます

社会福祉に役立ててく  
ださいと、戸畑区社協へ  
平成19年4月5日、平成  
19年9月7日までに、次  
の方々からご寄付があり  
ました。

この浄財は、戸畑区社  
協の各種事業の推進に役  
立させていただいております。

戸畑区社協（戸畑区役  
所内）では、随時ご寄付  
を受け付けております。  
電話 8713259

【香典返し寄付】（敬称略）

《（ ）は故人名です》

・平成19年4月

植田邦夫（八千代） 小芝二

・平成19年5月

山下ミチ子（俊雄） 小芝二

・平成19年5月

国武 修（進） 天神二

・平成19年6月

栗下初男（本人） 丸町一

・平成19年6月

上野晴由（山並文枝） 浅生三

・平成19年7月

平野昌代（マツ子） 神台二

・平成19年7月

廣渡一夫（フサ子） 千防一

・平成19年7月

末松恭子（義正） 天神一

前野繁子（太一） 神台一

・平成19年8月

射手園政美（富士夫） 夜宮三

・平成19年8月

荒牧和男（テル子） 菅原三

・平成19年5月

【篤志寄付】（敬称略）

・平成19年5月

佐藤準紅

・平成19年6月

光和精純（株）

・平成19年6月

お手玉の会 古川孝子

・平成19年7月

北九州市社会福祉協議会

・平成19年7月

江口兼夫

・平成19年8月

匿名

南沢見地区社会福祉協  
議会

・平成19年9月

中西好子

生活福祉資金貸付窓口  
変更のお知らせ

生活福祉資金貸付窓口  
は、従来は戸畑区社会福  
祉協議会で相談、受付を  
行っていました。7月  
1日から北九州市社会福  
祉協議会（ウエルとばた  
内8階）で行うことにな  
りました。

お近くの民生委員にご  
相談のうえ「生活福祉資  
金相談コーナー」の窓口  
までおいでください。  
お問い合わせ

代表 882-4401  
直通 882-4405

民児協事務局

変更のお知らせ

戸畑区民生委員・児童  
委員に関する事務は、戸  
畑区役所まちづくり推進  
課が担当していましたが、  
7月から次のように戸畑  
区社会福祉協議会事務局  
も担当することになりま  
した。

◎まちづくり推進課

・民生委員の選任事務や  
指導監督等

◎社会福祉協議会

・委員活動に伴う協議会  
事務全般

生活福祉資金の「案内」

◎利用できる世帯

・低所得世帯

・世帯の収入が一定基準  
内の人

◎障害者世帯

・身体障害者手帳等の交  
付を受けている方の属  
する世帯

◎高齢者世帯

・日常生活上療養または  
介護を要する65歳以上  
の方が属する世帯

\*貸付には、すべて所得  
制限があります



安心を支えます

# ボランティア活動保険

ボランティア活動中のケガや賠償事故を幅広く補償!



特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 防災・災害のボランティア活動も補償
- ボランティア自身の食中毒や熱中症も補償
- 地震等天災によるケガも補償（天災タイプ加入の場合）

ボランティア行事用保険

ボランティア行事に参加中のケガや賠償事故を補償!

福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネジャー等の活動中のケガや賠償事故を補償!

送迎サービス補償用保険

送迎・移送サービス中の交通事故によるケガを補償!

保険料 (掛金) Aプラン 280円 Bプラン 460円 Cプラン 650円  
元金返戻補償タイプもあります。

お申込み、ご明会は、あなたの地域の社会福祉協議会へ

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763  
http://www.fukushihoken.co.jp

(引受幹事会社) 日本興亜損害保険 株式会社

# 戸畑区社会福祉協議会賛助会員会費納入のお願い

戸畑区社協は、民間の社会福祉団体として、賛助会員会費や住民の皆様からの香典返し・篤志寄付などの浄財によって運営されています。この浄財は、地区社協で取り組まれている「ふれあいネットワーク事業」をはじめとした住民の皆様による地域福祉活動の財源となっております。

しかし、ここ数年、戸畑区社協の収入は減少傾向にあります。賛助会員制度は、本会の目的に賛同していただける方であればどなたでもお申し込みできます。会費は、年間1口千円です。(1口以上何口でも納入できます)。

会費納付方法は、戸畑区社協事務局に直接納入していただくか、本紙の郵便振替払込取扱票でお振込みください。払込取扱票をご利用の際は、下記のことにお気をつけください。

是非、戸畑区社協賛助会員制度にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

## 記

- 賛助会員は、本会の趣旨に賛同していただける方をお願いするものです。あくまでも任意にご加入いただくもので、強制しているものではないことを申し添えます。
- 従来、会費を納入していただいている方には、別途郵便にて会費納入を依頼させていただいております。重複して会費を納入することのないようお気をつけ下さい。特に、本会の理事・評議員・監事、地区社協会長、民生委員・児童委員の皆様は、別途会費を納入していただいておりますので、ご確認をお願いいたします。
- 払込票の「ご依頼人」の欄に振り込まれる方の氏名・住所を正確にご記入ください。
- 原則として一旦納入された会費は、お返しすることはできません。

## ＜お問い合わせ先＞

戸畑区社会福祉協議会事務局 戸畑区千疋1-1-1 戸畑区役所内  
電話 093(871)3259/FAX 093(881)8557

払込取扱票										通常払込料金 加入者負担												
02																						
口座番号										金額												
0	1	7	2	0	6	1	2	9	3	8	2	千	百	十	万	千	百	十	円	0	0	0
加入者名 戸畑区社会福祉協議会										料金												
通信用欄 戸畑区社協賛助会費										特種取扱												
広報紙「とばた社協だより」への掲載の可否 (可・否) ※いずれかに○印をつけてください。																						
ご依頼人 おなまえ様 (電話番号)										受付局日附印												
裏面の注意事項をお読みください。(郵政事業庁)(私製承認番号0509号) これより下部には何も記入しないでください。																						

  

払込金受領証											
口座番号											
0	1	7	2	0	6	1	2	9	3	8	2
加入者名 戸畑区社会福祉協議会											
金額											
0 0 0											
おなまえ様											
ご依頼人 おなまえ様											
料金											
特種取扱											
受付局日附印											